

2018年9月13日
北海道電力株式会社

北海道胆振東部地震による当社送配電設備の 被害状況と復旧見通しについて

9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、当社の送配電設備は、多大な被害を受けましたが、現時点で判明している被害の状況と復旧の見通しについてお知らせいたします。

【送電設備の状況】

送電線名	設備状況	復旧見通し
岩知志線 (66kV)	No. 71 鉄塔倒壊（地滑り）	本日、仮復旧工事を完了済
	No. 107 鉄塔倒壊（地滑り）	未定（復旧方法検討中）
狩勝幹線 (275kV)	鉄塔周辺地の地崩れ	未定

【配電設備の状況（9月13日9時00分現在）】

支持物（基）					電線（条）	変圧器（台）	
折損	傾斜	損壊	流失	小計	断線等	損傷	傾斜
35	156	5	121	317	283	32	382

【停電戸数（9月13日16時00分現在）】

161戸（厚真町、安平町）

※今後の停電情報につきましては、当社ホームページをご参照ください。

<http://teiden-info.hepco.co.jp/>

当社は、被害を受けた設備について、早急に復旧できるよう取り組んでおります。

お客さまにおかれましては、節電タイム（平日8時30分から20時30分）において、平常時の2割の節電に取り組んでいただけるようご理解・ご協力をお願いいたします。

【添付資料】

・被害を受けた送配電設備の状況

以 上

被害を受けた送配電設備の状況

1. 送電設備の被害状況



山の斜面の地崩れにより、送電設備が倒壊している状況（むかわ町）

2. 配電設備の被害状況



地震の影響で道路が陥没し、被害を受けた配電設備を復旧することが難しい状態（厚真町）



山の斜面の地崩れにより、配電設備が押し流され、土の中に埋まっている状態（厚真町）